

埼玉住み心地の 第9回

良いまち大賞

入賞作品集



埼玉県住まいづくり協議会
埼玉住み心地の良いまち推進委員会

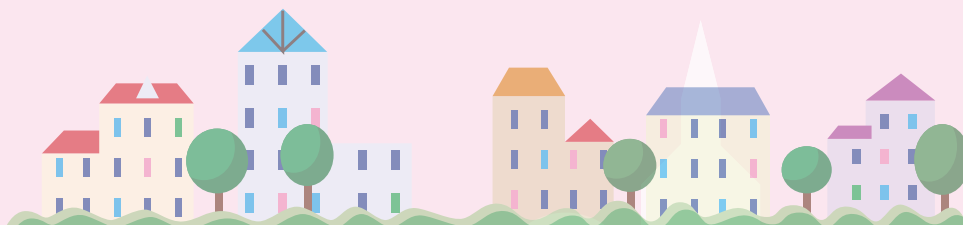


●第9回埼玉県知事賞●

埼玉県
知事賞

とってもアートな「武蔵浦和駅」周辺

小川 将喜



●第9回特別賞●

埼玉県
教育委員会
教育長賞



富士見から見える富士山

晴山 皓介

埼玉県
住まいづくり
協議会会長賞

あいラブ大宮

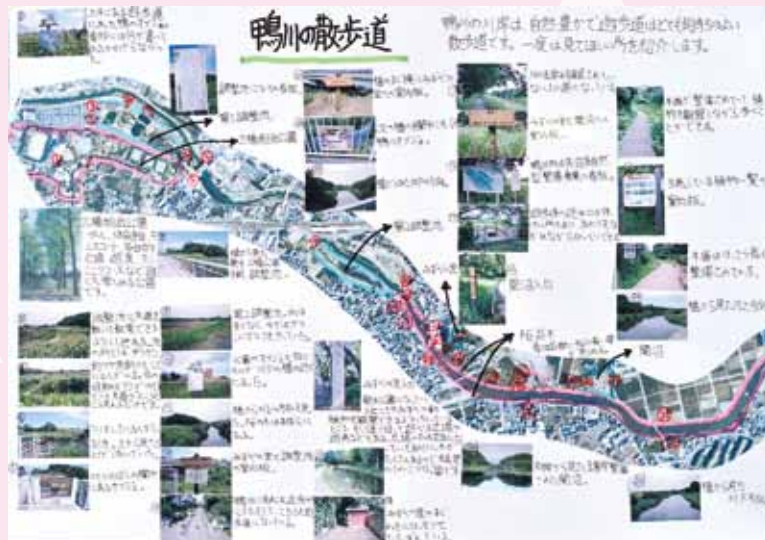
瀬戸口 春樹



審査
委員長賞

鴨川の散歩道

大竹 康平



●第9回協賛企業賞●



朝霞タイムスリップマップ

藤田 悟司



ゆるキャラの街 羽生

藤沼 伸子



草加せんべいマップ

川崎 涼香



沼へ行く道 (別所沼と白幡沼)

荒井 悦子



菓子屋横丁 in 川越

森田 紗彩



朝霞市(ミニ)オリンピック招致

小西 湧太郎



●第9回協賛企業賞●



岩槻イベント情報!

田丸 桃花



あったかい街 さいたま新都心

岩田 直也



岩槻にいらっしやい!
歴史のたび

小松 明日香



歴史と伝統あふれる見沼の絆

古川 絵理奈



大すき おおみや市場

瀬戸口 悠樹



自然がいっぱい岩槻

藤倉 一翔

●第9回協賛企業賞●



吉田 日向花

笑顔でつながる地域のバトン



大河原 早紀

わたしのまちの公園めぐり



小島 彩花

神川町 私のおすすめスポット



中山 颯太

命をつなげる避難場所



棚澤 昂紀

緑ゆたか 六辻水辺公園



野本 満奈

私たちのけやき通り

●第9回協賛企業賞●



加須「水と緑と文化の調和した
元気都市」
須田 彩乃



あついで！熊谷ホットなまち
谷口 椋太



さいたま市西区 夏の
クールスポット
石山 真由



坂戸文化財ちよこつと散策
馬場 海好



熊谷市の水辺たんさく
稲川 和



加須においでよ!!
平渡 有希



歴史ある建築物が地域を結ぶ
妻沼聖天山歓喜院の聖天堂
五十部 亮

● 第9回優秀賞 ●



さいたま市西区公園MAP

中井 崇人



緑あふれるおしやかな地 in
北浦和公園&浦和北公園

清水 優花



昔の町並み川越市

木下 帆乃香



ぶらり天沼散歩

宮下 未羽



あなたの知らない世界

田中 木乃美



一度は行きたい川越市

今井 美汐



今も昔も楽しい大宮駅前

山下 瑞生



私の住む町 さいたま市西区

田中 花寿美



welcome! 長瀬へ

久保 樹理



歴史がいっぱい、
あついぞ!熊谷

中尾 莉奈

●第9回優秀賞●



今津 夏乃音

昔なつかしい岩槻ぶらりマップ



渡辺 颯真

情緒豊かな城下町
岩槻へおいでよ!!



手島 憂香

歴史香る岩槻



澤池 一鞠

えっそうなの!?
意外と知られない岩槻のすこ



永沢 龍哉

楽しい岩槻区の行事



佐藤 月海

岩槻の伝統!!



平田 菜緒

人形の町、岩槻へようこそ!!



高橋 美月

岩槻へようこそ



神谷 駿介

人形とくらす町岩槻へようこそ!!



藤ノ木 広夢

岩槻へ行く

●第9回優秀賞●



ひまわりの町 南区

加藤 志歩



あなたに元気をわくくる町あげお

金子 智哉



日光御成道

小室 友花



秩父く自然と文化とアニメが栄えるまち

千葉 可絵



岡部の歴史を訪ねて

秋本 里桜



東楽園通りは生き物たちのパラダイス?

大原 祐子



岡部の神社

加藤 聖也



おじょう様が守る町

大原 拓弥



深谷市歴史いっぱい

堀口 怜那



南区 水辺公園

岡崎 夏実

●第9回優秀賞●



わたしの町みや原町

野片 瑞希



舞Town OMIYA

長谷部 里奈



ふっけいならりかわっちゃん!!
弥栄小とわたしたちの町!!

伊藤 愛菜



朝霞〜住み良い歴史のある町〜

山本 笑果



戸田住み心地新聞
〜今も昔も戸田市に住みたい〜

山下 礼雄



富士見市 水子貝塚公園

貝川 実咲



「活かに満ちた人輝く文化都市」を
目指す羽生市

松尾 卓磨



春夏秋冬 富士見市マップ

波多野 想



羽生のゆかりある場所

金子 尚生



加須の水と緑のふれあいロード

中野 蒼壁

第9回 埼玉住み心地の良いまち大賞 講評

今年は日本にとって喜ばしいニュースがありました。富士山が世界遺産登録され、また2020年の夏季オリンピックが東京で開催されることが決まりました。

応募作品の中にも富士山やオリンピックをテーマにしたものがあり、話題になっているものがうまく表現されている印象を受けました。

時節にあっているものを見ることは、まちが好きになることにつながります。そして、そのまちの特徴や魅力を知り、それを活かすまちづくりを進めていくことが大事なことだと私は思います。

「第9回埼玉住み心地の良いまち大賞」には、過去最多となる1,374点のご応募をいただきました。その中で、埼玉県知事賞に選ばれたのは、小川将喜さん(中学1年生)の「とってもアートな「武蔵浦和駅」周辺」です。また、埼玉県教育委員会教育長賞に、晴山皓介さん(小学6年生)の「富士見から見える富士山」、協議会会長賞に、瀬戸口春樹さん(小学3年生)の「あい ラブ 大宮」、そして、審査委員長賞には、大竹康平さん(中学1年)の「鴨川の散歩道」が選ばれました。

埼玉県知事賞に選ばれた小川さんの作品は、武蔵浦和駅周辺の街の中のアートに着目しています。街が取り組んでいるネタがうまく取り入れられていると思います。普段歩きなれている道も視点を変えてみると、また違った魅力が発見できるということが表現されているように感じます。探して歩いてみたくなる作品です。

小川さんの作品のみならず、入選した全ての作品には、まちの魅力を見つけるためのヒントが描かれています。皆さんも作者の発見したまちの魅力を、その目で確かめてみてください。もしかすると、作者も気が付かなかった新たなまちの魅力を発見できるかもしれません。

埼玉住み心地の良いまち大賞は、平成17年の第1回目から今年の第9回目までに、5,636点のご応募をいただきました。これは、埼玉が魅力溢れるところであることを示すものです。そして、なにより、作者が発見した「良いまち」を私たちに届けてくださる小学校、中学校の先生や親御様、協賛企業の皆様のご支援・ご協力があってこそその結果です。関係者の皆様には、深く感謝を申し上げますとともに、これからも、埼玉県住まいづくり協議会の活動へのご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

平成25年10月12日

審査委員長

埼玉新聞社代表取締役 小川 秀樹

〈表彰式〉



〈審査風景〉

